

昭和の合併と平成の合併

昭和の大合併

和歌山県は1871（明治4）年の^{はいはん ちけん}廃藩置県で成立しましたが、和歌山県内のそれぞれの郡や市町村の名前や区画は、その後何度かの変更がありました。

1888年に市町村の制度が生まれ、1956（昭和31）年の^{がつぱい}大合併ではそれまでたくさんあった町や村が合併して町になりました。

数年前まで使われていた市町村の名前や区画が下の地図です。



平成の大合併

昭和39年10月15日	(田辺市が旧牟婁町を編入) ~平成16年9月30日
平成16年10月1日	「みなべ町」誕生
平成17年4月1日	「海南市」・「串本町」誕生
平成17年5月1日	「田辺市」・「日高川町」誕生
平成17年10月1日	「新宮市」・「かつらぎ町」誕生
平成17年11月7日	「紀の川市」誕生
平成18年1月1日	「紀美野町」・「有田川町」誕生
平成18年3月1日	「橋本市」・「白浜町」誕生
平成18年4月1日	「岩出市」誕生(市制施行)

